

降水ナウキャストの提供開始について

近年頻発する都市型水害等への対応として、集中豪雨に対する的確な防災気象情報等の発表が求められています。これに対応するため、気象庁は、平成16年6月1日から降水ナウキャストの運用を開始し、防災関係機関等へ提供を開始します。

1 降水ナウキャストとは

降水ナウキャストは、1時間先まで10分間毎の、全国の1kmメッシュの降水予測を行うものです。レーダーデータから作成した1kmメッシュの降水強度分布と、降水域の移動状況をもとに、日本全国を対象として、10分毎に提供します。

10分毎に最新の情報に基づく予測を行うことから、急激に発達する雨域をとらえることができるようになりますので、集中豪雨に対する迅速かつ的確な防災活動を支援することが期待されます。

2 降水ナウキャストの提供について

平成16年6月1日から、内閣官房等の関係省庁や準備の整った都道府県に対して提供を開始するほか、(財)気象業務支援センターを通じて民間気象事業者に対しても提供を開始します。

なお、気象庁HPでの公開については、今年度内を目途に開始できるよう、準備を進めています。

降水ナウキャストについて

都市部を中心とした豪雨による洪水・浸水等の被害の軽減

